

レジライニングMH 冬形

1. 一般名 ビニルエステル樹脂塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴
 - 1) FRP 用樹脂として高い耐食性と強度を有する。
 - 2) プライマーや上塗との相互密着性に優れている。
 - 3) 日本下水道事業団の品質規格に対応している。

4. 塗料性状

項 目		内 容					
容姿		2 液性（主剤、硬化剤）					
荷姿		18kg（主剤）					
色相		クリアー					
密度 (23℃)	塗料	1.0~1.2					
	揮発分	—					
加熱残分		100%（理論値）					
乾燥 時間	温度（℃）	5	10	20	30	40	
	硬化剤量※1	1.2	0.8	0.5	0.5	0.5	
	半硬化（時間）	4	3	2	2	2	
標準膜厚		—					
引火点		S D S 参照					
発火点		S D S 参照					
爆発限界（下限~上限）		S D S 参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項 目		内 容					
下地処理		—					
調合法		主剤 100、硬化剤 0.5~1.2（重量比）					
可使 時間	温度（℃）	5	10	20	30	40	
	硬化剤量※1	1.2	0.8	0.5	0.5	0.5	
	時間（分）	50	40	30	15	10	
洗浄用シンナー		レジライニング洗浄用シンナー					
塗 装 法	塗装方法	ローラー、刷毛、コテ、ヘラ					
	希釈率	無希釈					
	標準使用量※2	1.00 kg/m ² （素地調整） 1.10 kg/m ² （補強層） 0.40 kg/m ² （表面補強層）					
	標準膜厚	—					
	ウェット管理膜厚	—					
塗 装 間 隔	温度（℃）	5	10	20	30	40	
	最小（時間）	4	3	2	2	2	
	最大（日）	7					

※1) 主剤 100 に対する硬化剤量

※2) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- (1) 被塗布面の塩分、油脂、湿気、じんあい、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 硬化剤はパーメック N（日油社製）を用いる。
- (3) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態としてから塗装する。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- (4) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使い尽くすこと。
- (5) 洗浄シンナーはレジライニング洗浄用シンナーを使用すること。
- (6) パテとして用いる場合はミルコン S S 2（昭和 K D E 社製）を 7.5%~20%（重量比）添加する。
- (7) 貯蔵有効期間 3 ヶ月以内に使用する。

7. 関連法則

	主 剤
危険物表示	第 4 類第 2 石油類
有機溶剤区分	第 2 種有機溶剤含有物
有害物質表示	S D S 参照
劇物表示	—

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、S D S をご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。